

# 天敵製剤トップシリーズの概要





アブラムシ類の天敵製剤

# コレマンアブラバチ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

アブラムシ類にはコレが効く。

アブラバチが徹底探索!

寄生蛹(マミー)から羽化したコレマンアブラバチの成虫が、施設内のアブラムシ類に寄生し、被害の増加を長期間抑制します。コレマンアブラバチは、アブラムシ類の探索能力に優れており、常にアブラムシ類を探して飛びまわります。



含有量: コレマンアブラバチ羽化成虫250頭/100mlボトル  
※コレマンアブラバチ成虫が確実に250頭以上羽化するように寄生蛹(マミー)をボトルに封入しています。

コレトッ

# Cole-Top

農林水産省登録第20885号



写真: モモアカアブラムシに産卵するコレマンアブラバチ雌成虫

コレマンアブラバチの生態と特性(文献等から引用)

作用: 寄生

対象: 多種のアブラムシに寄生(産卵)する。有翅アブラムシにも寄生できる。ただし、ヒゲナガアブラムシなどの大型のアブラムシには寄生できない。

体長: 雌成虫 1.7~2.2mm

ライフサイクル: 卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫

※卵から蛹まではアブラムシの体内で発育する。寄生(産卵)活動を行うのは雌成虫。

発育日数(卵~成虫): 約10日(25℃環境下)

アブラムシ類の天敵製剤

# ナミテントウ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

ずっと飛ばないから効果が安定!

定着性バツグン。

テントトップは、飛翔能力の低い個体を人為選抜し育種した遺伝的に飛翔能力を欠くナミテントウ2齢幼虫を封入した天敵製剤です。ナミテントウの幼虫は、アブラムシの発生量が少なくても定着し、さらに成虫になっても飛翔不能で遠くに移動することができないため、多くの野菜類で高い防除効果が期待できます。



含有量: ナミテントウ2齢幼虫200頭/600mlカップ

テントッ

# Ten-Top

農林水産省登録第23357号



写真: モモアカアブラムシを捕食するナミテントウ2齢幼虫

ナミテントウの生態と特性(文献等から引用)

作用: 捕食

対象: 多種のアブラムシやカイガラムシを捕食する。ヒゲナガアブラムシなどの大型のアブラムシも捕食する。

発育ステージ	体長	アブラムシの捕食量/日
2齢幼虫	約3.1mm	3.75頭
3齢幼虫	約4.0mm	8.08頭
4齢幼虫	約12.0mm	18.63頭
↓ 蛹	約5.0~6.0mm	-
成虫	4.7~8.2mm	17.17頭

# アブラムシ類の天敵製剤 ナミテントウ剤

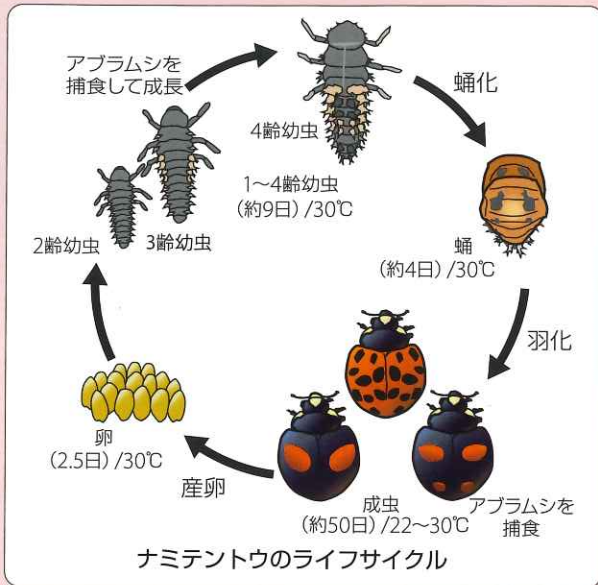
使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

## テントップ Ten-Top

農林水産省登録第23698号

ナミテントウの生態と特性(文献等から引用)



ライフサイクル: 卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫  
 ※2~4齢幼虫および成虫が活発に捕食活動を行う。  
 発育日数(卵~成虫): 約15.5日(30°C環境下)

### 定着性バツゲン。

テントップは、飛翔能力の低い個体を人為選抜し育種した遺伝的に飛翔能力を欠くナミテントウ2および3齢幼虫を封入した天敵製剤です。ナミテントウの幼虫は、アブラムシ類の発生量が少なくても定着し、さらに成虫になっても飛翔不能で遠くに移動することができないため、多くの野菜類で高い防除効果が期待できます。



テントップ (50頭入り)    テントップ (200頭入り)    テントップ (100頭入り)

テントップ (50頭入り)  
 含有量: ナミテントウ2および3齢幼虫50頭/150mlボトル  
 テントップ (100頭入り)  
 含有量: ナミテントウ2および3齢幼虫100頭/300mlボトル  
 テントップ (200頭入り)  
 含有量: ナミテントウ2および3齢幼虫200頭/600mlボトル

ずっと飛ばないから効果が安定!

### 天敵製剤 放飼用容器

## アグリ・トップ® 天敵ふりまき器

### 特長

- 天敵製剤と緩衝材を混和させながら放飼できます。
- 放飼量は放飼口で調整できます。
- 均一放飼しやすい形状です。
- 残量の確認が容易です。



天敵製剤の放飼用容器です。天敵ふりまき器を使用することで、天敵生物と緩衝材を混和させながら放飼できます。放飼量は天敵ふりまき器の放飼口で調整できます。



アザミウマ類の天敵製剤

# タイリクヒメハナカメムシ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

抜群の即効性!

## アザミウマ類を速やかに攻撃。

放飼したタイリクヒメハナカメムシは、葉裏や花の内部に定着したアザミウマ類を大量に捕食します。施設内にタイリクヒメハナカメムシを定着させることで、長期間アザミウマ類の増殖が抑制できます。



リクトップ(100頭入り)



リクトップ(500頭入り)

リクトップ(100頭入り)

含有量:タイリクヒメハナカメムシ成虫100頭/100mlボトル

リクトップ(500頭入り)

含有量:タイリクヒメハナカメムシ成虫500頭/500mlボトル

リクトップ

# Rik-Top

農林水産省登録第21545号



写真:タイリクヒメハナカメムシ成虫

タイリクヒメハナカメムシの生態と特性(文献等から引用)

作用:捕食

対象:広食性で、アザミウマ、ダニ、アブラムシなどを常食としている。ヨトウムシの卵や花粉なども摂食することが知られている。

体長:成虫 約1.8~2.2mm

ライフサイクル:卵→幼虫(1~5齢)→成虫

※捕食活動を行うのは、幼虫(1~5齢)および成虫

発育日数(卵~成虫):約16日(25℃環境下)

アザミウマ類の天敵製剤

# ククメリスカブリダニ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

発生前の導入が効果的!

## アザミウマ類を待ち伏せ防除。

放飼したククメリスカブリダニは、葉裏や花の内部で定着し、アザミウマ類の幼虫を捕食します。また、餌となるアザミウマ類の幼虫がいなときは花粉を餌として生活し、花の内部でアザミウマ類を待ち伏せします。



含有量:ククメリスカブリダニ50,000頭/900mlボトル

※製剤はククメリスカブリダニ成虫および若虫を含みます。

メリトップ

# Meri-Top

農林水産省登録第20851号



写真:アザミウマ幼虫を捕食するククメリスカブリダニ

ククメリスカブリダニの生態と特性(文献等から引用)

作用:捕食

対象:アザミウマ類幼虫のほか、ダニ類や花粉も摂食する。アザミウマ類を捕食する場合、1齢幼虫を好む。

体長:雌成虫 約0.4mm

ライフサイクル:卵→幼虫→第1若虫→第2若虫→成虫

※捕食活動を行うのは、第1・第2若虫および成虫。

発育日数(卵~成虫):約8.7日(25℃環境下)

ハダニ類の天敵製剤

# ミヤコカブリダニ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

ミヤコトツプ

## Miyako-Top

農林水産省登録第22894号



写真:ミヤコカブリダニ成虫

### ミヤコカブリダニの生態と特性(文献等から引用)

作用:捕食

対象:多種のハダニ類を捕食する。また、ハダニ類がない場合は、作物の花粉を食べて生存することができる。ハダニ類を捕食する場合、ハダニ類の卵から成虫までの全発育ステージを捕食する(卵を好む)。

体長:雌成虫 約0.35mm

ライフサイクル:卵→幼虫→第1若虫→第2若虫→成虫

※捕食活動を行うのは、第1・第2若虫および成虫

発育日数(卵~成虫):約5.5日(25℃環境下)

辛抱強い待ち伏せ型天敵。

放飼したミヤコカブリダニは、ハダニ類の成虫や若虫、幼虫、卵を捕食します。また、餌となるハダニ類がないときは、花粉などを餌として生活し、ハダニ類を待ち伏せします。



含有量:ミヤコカブリダニ2,000頭/250mlボトル  
※製剤はミヤコカブリダニ成虫および若虫を含みます。

発生前の導入が効果的!

ハダニ類の天敵製剤

# チリカブリダニ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

チリトツプ

## Chiri-Top

農林水産省登録第20852号



写真:ハダニを捕食するチリカブリダニ

### チリカブリダニの生態と特性(文献等から引用)

作用:捕食

対象:ハダニ類(ナミハダニ、カンザワハダニなど)を捕食する。ハダニ類の卵から成虫までの全発育ステージを捕食する(卵を好む)。

体長:雌成虫 約0.3~0.35mm

ライフサイクル:卵→幼虫→第1若虫→第2若虫→成虫

※捕食活動を行うのは、第1・第2若虫および成虫

発育日数(卵~成虫):約4.9日(25℃環境下)

薬剤抵抗性を持った  
ハダニ類にも効果絶大。

放飼したチリカブリダニは、ハダニ類の成虫や若虫、幼虫、卵を捕食し、発生密度を抑制します。



含有量:チリカブリダニ2,000頭/500mlボトル  
※製剤はチリカブリダニ成虫および若虫を含みます。

ハダニ類防除に強い味方!



オンシツコナジラミの天敵製剤

# オンシツツヤコバチ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

殺虫剤の大幅削減が可能!

オンシツコナジラミの防除に。

オンシツツヤコバチのマミー(蛹)をカードに粘着したツヤトップは、オンシツコナジラミの初期発生時にカードを吊り下げるだけで長期間にわたり抑制効果を発揮します。

ツヤトップ 農林水産省登録第20573号



含有量: オンシツツヤコバチ羽化雌成虫50頭/カード  
1箱45カード入り

※オンシツツヤコバチ雌成虫が1カードあたり確実に50頭以上羽化するように寄生蛹(マミー)をカードに粘着しています。

ツヤトップ25 農林水産省登録第22757号



含有量: オンシツツヤコバチ羽化雌成虫25頭/カード  
1箱100カード入り

※オンシツツヤコバチ雌成虫が1カードあたり確実に25頭以上羽化するように寄生蛹(マミー)をカードに粘着しています。

ツヤトップ25は、ツヤトップに比べて狭い間隔で効率よくオンシツコナジラミの防除ができるように登録した商品です。カードの吊り下げ場所をより自在に調整できます。

ツヤトップ

## Tsuya-Top

農林水産省登録第20573号

ツヤトップ25

## Tsuya-Top25

農林水産省登録第22757号

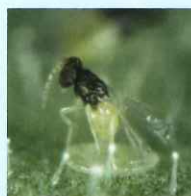


写真: オンシツコナジラミ幼虫に産卵しているオンシツツヤコバチ雌成虫

オンシツツヤコバチの生態と特性(文献等から引用)

作用: 寄生・ホストフィーディング(寄主体液摂取)

対象: タバココナジラミ幼虫にも寄生するが、オンシツコナジラミをより好む。

寄生する場合は3齢および4齢初期幼虫を、ホストフィーディングの場合は2齢幼虫を好むとされる。

体長: 雌成虫 約0.6mm 寄生蛹(長さ) 0.7~1.0mm

ライフサイクル: 卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫

※卵から蛹まではコナジラミの体内で发育する。

寄生(産卵)活動を行うのは雌成虫。

发育日数(卵~成虫): 15~16日(25℃環境下)

オンシツツヤコバチに寄生されると、オンシツコナジラミ蛹は黒色になる。タバココナジラミが寄生された場合、蛹は淡褐色。

## コナジラミ類の見分け方

タバココナジラミ:

成虫の体色は黄色味が強い。全体的に細く、翅の隙間から腹部が見える。翅をテント型に立てて閉じる。

幼虫や蛹は楕円形。厚みがなく、表面の突起はほとんどない。

オンシツコナジラミ:

成虫の体色は全体的に白っぽい。翅は幅が広く、隙間なく閉じられている。

幼虫や蛹は楕円形。厚みがあり、表面に突起が多い。



タバココナジラミ成虫



タバココナジラミ幼虫



オンシツコナジラミ成虫



オンシツコナジラミ幼虫



コナジラミ類の天敵製剤

# サバクツヤコバチ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

サバクトップ

## Sabaku-Top

農林水産省登録第21511号



写真: サバクツヤコバチ成虫

### サバクツヤコバチの生態と特性(文献等から引用)

作用: 寄生・ホストフィーディング(寄主体液摂取)

対象: コナジラミ類幼虫

寄生する場合は2齢幼虫を、ホストフィーディングの場合は1~3齢幼虫を好むとされる。

体長: 雌成虫 約0.77mm 寄生蛹(長さ) 0.8~1.0mm

ライフサイクル: 卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫

※卵から蛹まではコナジラミの体内で発育する。  
寄生(産卵) 活動を行うのは雌成虫。

発育日数(卵~成虫): 約19日(25℃環境下)

### コナジラミ類を攻撃。

サバクツヤコバチは、施設栽培で問題となるコナジラミ類幼虫に寄生します。比較的高い温度条件下でも防除効果が望める天敵です。



含有量: サバクツヤコバチ羽化成虫60頭/カード  
1箱25カード入り

※サバクツヤコバチ成虫が1カードあたり確実に60頭以上羽化するように寄生蛹(マミー)をカードに粘着しています。

サバクツヤコバチに寄生されるとコナジラミ類蛹は、若干色が濃くなる。

高温に強い天敵製剤!

ハモグリバエ類の天敵製剤

# イサエアヒメコバチ剤

使用できる作物名(栽培条件)

野菜類(施設栽培)

ヒメトップ

## Hime-Top

農林水産省登録第20884号



写真: ハモグリバエ幼虫を攻撃する  
イサエアヒメコバチ雌成虫

### イサエアヒメコバチの生態と特性(文献等から引用)

作用: 寄生・ホストフィーディング(寄主体液摂取)

対象: ハモグリバエ類幼虫

寄生する場合は2~3齢幼虫を、ホストフィーディングの場合は1~2齢幼虫を好むとされる。

体長: 成虫 約2.0mm

ライフサイクル: 卵→幼虫(1~3齢)→蛹→成虫

※卵から蛹まではハモグリバエ潜孔中で発育する。  
寄生(産卵) 活動を行うのは雌成虫。

発育日数(卵~成虫): 10~11日(25℃環境下)

### 2パターンの攻撃で ハモグリバエ類を防除。

イサエアヒメコバチの成虫は、ハモグリバエ類の幼虫の体液を摂取(ホストフィーディング)する一方、ハモグリバエ類の幼虫を仮死状態にし、その脇に産卵します。ふ化したイサエアヒメコバチの幼虫はハモグリバエ類の幼虫を摂食します。



含有量: イサエアヒメコバチ羽化成虫100頭/100mlボトル

ハモグリバエ類に効く!

## ■ こんな農薬が併用できます

- 農薬使用の際はかならず容器等に記載されている内容を確認してください。
- “併用できる農薬”は、その左欄記載の天敵生物に影響が少ないとされる農薬ですが、散布時の環境（展着剤、温度、天候、紫外線量、換気条件など）によって影響が出る場合があります。また、他の天敵生物や訪花昆虫に影響を及ぼすものがありますのでご注意ください。

対象病害虫	天敵生物名	左欄の天敵生物と併用できる農薬
<p>アブラムシ類</p>  <p>ヒゲナガアブラムシ フタアブラムシ モモアカアブラムシ</p>	<p>コレマンアブラバチ ナミテントウ(幼虫)</p>	<p>ウララDF ゴッツA チェス顆粒水和剤 チェス水和剤 モベントフロアブル</p>
<p>アザミウマ類</p>  <p>ミナミキイロアザミウマ ミカキイロアザミウマ ヒラスハアザミウマ</p>	<p>タイリク ヒメハナカメムシ ククメリスカブリダニ</p>	<p>ウララDF パイレーツ粒剤 プリロツソ粒剤 プレオフロアブル ベネビアOD ベリマークSC</p>
<p>ハダニ類</p>  <p>ナミハダニ</p>	<p>ミヤコカブリダニ チリカブリダニ</p>	<p>カネマイトフロアブル スターマイトフロアブル ダニサラバフロアブル ニッソラン水和剤 マイトコーネフロアブル</p>
<p>コナジラミ類</p>  <p>タバココナジラミ幼虫 タバココナジラミ成虫 オンシツコナジラミ幼虫 オンシツコナジラミ成虫</p>	<p>オンシツツヤコバチ サバクツヤコバチ</p>	<p>ウララDF クリアザールフロアブル ゴッツA チェス顆粒水和剤 チェス水和剤 ノーモルト乳剤 プリファード水和剤 プリロツソ粒剤 プレバソソフロアブル5 ベネビアOD ベリマークSC マッチ乳剤 モベントフロアブル</p>
<p>ハモグリバエ類</p>  <p>ハモグリバエ幼虫 ハモグリバエ成虫</p>	<p>イサエアヒメコバチ</p>	<p>カウンター乳剤 トリガード液剤 プレオフロアブル プレバソソフロアブル5 ベネビアOD ベリマークSC</p>

商品チラシはご用命ください。

**株式会社 アグリセクト**  
www.agrisect.com

〒300-0506 茨城県稲敷市沼田2629番地1  
電話 029-840-5977 FAX 029-840-5988